

教育だより

とっとり 夢ひろば

TOTTORI YUMEHIROBA

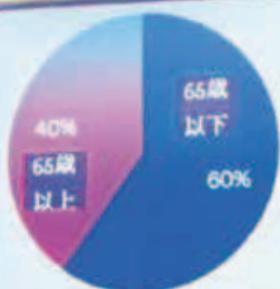
VOL. 105

2023. SUMMER

鳥取県教育委員会



5人に2人が
高齢者



江山地域の高齢者の割合

《主なトピック》

ふるさとキャリア教育を進めています！

「話すこと」を中心に英語によるコミュニケーション力を育てます！

保存版 夏休みイベント2023

ふるさととキャリア教育を進めています!

鳥取県に誇りと愛着を持ち、ふるさと鳥取をさらに継承・発展させていこうという意欲と気概を持った子どもを育てます。

教育を通して
地域のミリオクを学ぶ

自らの生き方・あり方
について考える

ふるさと教育

+

キャリア教育

ふるさととキャリア教育



◀らっさい

鳥取県では、教育を通して地域の魅力を学ぶ「ふるさと教育」と、自らの生き方・あり方について考える「キャリア教育」の充実を合わせて「ふるさとキャリア教育」としています。

ふるさと鳥取の「人」・「もの」・「仕事」を系統的につなぎ、「ふるさと鳥取で」学ぶ

人(つながり・絆)

もの(自然・文化・歴史)

仕事(地元企業・勤労観)



〈黒坂小学校〉
町の魅力の伝え方を
町議会で提案



〈八頭中学校〉
職場体験活動

〈北条小学校〉
園児・地域の
人と植樹



ふるさと鳥取の
ことを学ぶ

▲とりりん

課題解決に向けて
自分にできることを考える

みんなのまちのよいところを「発信」しよう



ふるさととキャリア教育 CMコンテスト

～わたしたちのまちをしょうかいしよう～

部門

小学校上学年・義務教育学校前期課程の部(4～6年)、
中学校・義務教育学校後期課程の部、高等学校の部

内容

ふるさと鳥取のミリオクを発信する
1作品30秒以内の「CM動画」を作成する

表彰

★ふるさととキャリア教育CM大賞(1作品)
○ふるさととキャリア教育CM賞(2作品)
○ふるさととキャリア教育奨励賞(3作品)
※表彰は各部門ごとに行われます

応募方法

グループ(学級、部活動など)での応募、ただし高校生は
個人も可。学校を通して応募してください。

締切

令和5年11月30日(木)

応募の詳細は
こちらから→



入賞作品は、
ホームページで
世界へ向けて
発信します!

「話すこと」を中心に 英語によるコミュニケーション力を育てます!

グローバル社会の進展により、英語によるコミュニケーション力の重要性が増しています。「話すこと」を中心として、英語4技能※をバランスよく育成することを旨とし、英語で伝え合う楽しさを感じられるよう、支援します。

※4技能:「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」

Out of School 学校外編



子どもたちがALT等ネイティブスピーカーと英語でコミュニケーションする機会を充実させます。

小学生

1DAY イングリッシュ

ALT等ネイティブスピーカー※と、様々な体験活動を通して英語に親しむイベントを夏休みに県内3か所で実施します。



▲英語弁論大会優秀者はニュージーランドへ派遣

中・高校生

Tottori English Challenge Program 2023

ALT等ネイティブスピーカーと3日間英語漬けで過ごすプログラムを夏休みに実施します。



高校生

海外交流促進

- 江原道青少年国際フォーラム派遣
- 英語弁論大会優秀者 ニュージーランド派遣
- クライストチャーチ 架け橋プロジェクト

高校生

グローバルリーダーズキャンパス

アメリカのスタンフォード大学と提携したオンラインプログラムを実施します。

高校生

海外留学支援

個人や学校単位での留学の費用の一部を支援します。



▲グローバルリーダーズキャンパス

※ALT:学校等で英語の指導や国際理解教育に携わる外国語指導助手。
※ネイティブスピーカー:本紙面では、英語を母語として話す人。

At School 学校編



様々な人と英語で伝え合う楽しさを感じる場を充実させ、「使いながら英語を身に付けられる授業づくり」を推進していきます。



小学校 外国語活動・外国語

3・4年生:「聞くこと」「話すこと」を中心に英語に慣れ親しみます。
5・6年生:段階的に「読むこと」「書くこと」にも取り組みます。



中学校 外国語

身近な話題に加えて、社会的な話題も扱います。

オンラインスピーキング支援

授業でオンライン英会話を実施する市町に受講料の一部を支援します。

全年に外部試験(英検IBA)を実施

中学1・2年生で「聞くこと」「読むこと」の2技能型、中学3年生で4技能型の外部試験をそれぞれ実施します。結果は、生徒に返却されるほか、教員の授業の改善などに生かされます。

※英検IBA:生徒が自分自身の英語力を英検相当級で把握できるテスト



高等学校 外国語

4技能を統合的に育成します。ディベートなど高度な活動に取り組みます。

中学生

情報活用能力の育成を目指して

教育DX推進の取組

GIGAスクール構想により、1人1台 端末や高速インターネット環境が整備され、ICT活用による新しい学びが広がっています。一方、学校間や授業間によるICTの活用方法に差が見られるため、今後より一層の効果的な活用に向けて様々な取組を進めていきます。

ICTを活用した探究的な学びに取り組んでいます

鳥取市立江山学園(義務教育学校) PBL*(プロジェクト型学習)

令和3年度から「学びの創造先進校」に指定され、ICTを活用した先進的な教育(PBL)として、令和4年度に7～9年生では、持続可能な地域社会を築くために「SDGsの視点から見た地域課題への挑戦」として、地域課題を発見・解決し、未来のふるさとの人々の暮らしを豊かにするためにできることを提案しました。タブレットで、インターネット検索やアンケート実施などによる情報収集や、アプリの共同編集機能を活用して、**生徒間で情報を共有、発表用のスライドを作成**しました。

今後もICTを活用し、地域とのつながりを大切にしながら探究的な学びを進めていきます。

※PBL: 実社会に関する解決すべき複雑な問題や問い、仮説を、プロジェクトとして解決・検証していく学習

自由で創造的な新しい学びの場が広がっています

鳥取工業高校・米子南高校 STEAM* Labの設置

変化の激しい社会において、各教科等の学びを統合し、実社会での問題発見・解決に生かしていくため探究的な学びを充実させ、生徒が自由な発想で創造的な活動ができる新しい学びの場として、**STEAM Labの設置を進めています**。

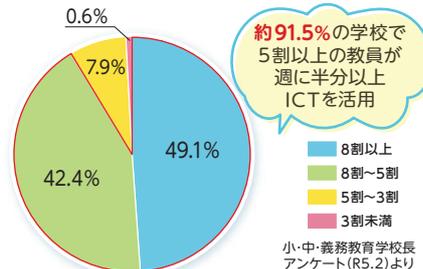
鳥取工業高校では、図書館内に高性能PC、3Dプリンタ等を設置し、ネットワークや図書館資料等で情報収集しながら探究し、様々な視点から発想したことを3Dモデルや動画を作成するなど**「ものづくり」への活用を進めています**。

米子南高校では高性能PCや大型モニターを設置し、商店街応援プロジェクトや高齢者のeスポーツ支援などのイベントを主体的に企画運営しながら、**地域貢献活動を行っています**。また、探究的な学びの中で、動画編集や画像処理など様々な活動に広げていく予定です。

※STEAM: (Science(科学), Technology(技術), Engineering(工学), Arts(芸術・教養), Mathematics(数学))の領域を総合的に学び、思考力や創造力、表現力を育む学習法

問合せ先 県教育センター教育DX推進課 電話 0857(28)2323

日常的(週に半分以上)に授業でICTを活用している教員の割合を、学校ごとに聞きました。



「江山かがやき科」で実社会とのつながりを意識した探究的な学びを実践しているよ!



◀学習の成果を9年生から5年生へ、タブレットを使って発表しています。(江山学園)

3Dプリンタでものづくり (鳥取工業高校)▶



©SEGA

◀商店街応援プロジェクト (米子南高校)

SNSトラブルから子どもを守る合言葉は「とりのからあげ」!

- 「と」もだちがきずつく事をしない
- 「り」よう時間を決めよう
- 「の」せない個人情報
- 「か」きんしない
- 「ら」いは相手の事を考えて送信
- 「あ」わないSNSで知り合った人
- 「げ」ーむソフトの年れい制限を守る

詳しくはQRコードから



SNSトラブル防止標語啓発キャラクター「からばと」



令和4年度に県内の中学生と「インターネットの特性や適切な使い方」を考えるためのクイズを作成しました。親子でこのクイズに参加してみてください。

全てに解答していただくと、家庭で使っているスマートフォンやパソコンに「からばと」の待ち受け画面がダウンロードできます。

クイズはこちらから▶



「とりのからあげ」を意識して適切にタブレットを活用しましょう。

問合せ先 社会教育課 電話 0857(26)7943 FAX 0857(26)8175

おしえて! 中学校の部活動はどうなるの?

中学校の部活動は、少子化の進展により**運動部のチームスポーツに必要な人数が集まらない、経験のある指導者が確保できない**など、生徒が望む活動機会の確保や、学校単位での活動が難しくなっている現状があります。

このような状況を踏まえ、国では、「**地域の子どもたちは、地域で育てる**」という考えの下、休日の部活動の地域連携と地域のスポーツクラブや文化芸術活動団体への移行を進めることとし、令和5年度から7年度までの3年間を、地域連携・地域移行に向けた「**改革推進期間**」と位置付け、段階的に取組を推進していくこととなりました。

今後、県と各市町村が連携して、市町村(中学校)ごとに地域の実情に応じた対応方針(計画)を検討・策定し、取り組むこととなりますが、不明な点や心配な点について、みなさまからの質問をまとめました。



Q 今後、休日の部活動はどうなっていくの?

A 今後、休日の部活動は、学校を含めた地域での活動へ移行していきます。

地域のスポーツクラブや文化芸術団体等が社会スポーツ・文化芸術活動として実施する「**地域移行型**」を基本とし、地域への移行が可能なものから順次、移行することとなります。

ただし、直ちに地域での活動への移行が困難な場合は、学校や地域の実情に応じて、指導ができる教員や部活動指導員等がいる学校(拠点校)に他校の生徒が集まり活動する「**拠点校(合同部活動)型**」や、部活動指導員や外部指導者が学校等で指導する「**地域連携型**」により、生徒の活動の機会を確保することとしています。

Q どんな方が指導者になるの?

A 「**地域移行型**」では、地域クラブ等のコーチ等が指導に当たります。

「**拠点校(合同部活動)型**」では、拠点校や参加校の指導ができる教員や部活動指導員等が指導に当たることとなります。

「**地域連携型**」では、これまで指導に当たってきた部活動指導員や外部指導者が引続き指導に当たることとなります。

なお、「**地域移行型**」では、教員がスポーツクラブや指導者を派遣する団体等に登録し、「**地域の指導者**」として指導に当たることできるよう準備を進めています。

また、休日に指導が可能な人材を登録する「**人材バンク**」を設置し、指導者を必要としている団体等に派遣する準備を進めています。

Q 費用面や送り迎えなどで、保護者の負担が増えたりするの?

A 「**地域移行型**」により、地域クラブ等に所属して活動する場合は、入会金や年会費等がかかることが考えられますが、基本的にそれらは保護者等の負担となります。また、送迎も基本的に保護者等となります。

「**拠点校(合同部活動)型**」、「**地域連携型**」は部活動として実施するため新たな費用負担は発生しませんが、「**拠点校(合同部活動)型**」では、拠点校への送迎について保護者等にお問い合わせする場合があります。

Q 休日の活動中のけがや、事故にあったときの保険はどうなるの?

A 「**地域移行型**」では、中学校で加入している保険の適用外となりますので、個人または地域クラブ等で保険に加入する必要があります。

「**拠点校(合同部活動)型**」、「**地域連携型**」は部活動として実施するため、中学校で加入している保険が適用になります。

Q 「地域移行型」で参加しているチームで、大会には出場できるの?

A 運動部において、中学校体育連盟が主催する大会への出場については、地域クラブ等が事前に県中学校体育連盟に申請し、認定された場合に参加が認められています。

ただし、競技ごとに細かい規則が設けられており、その条件を満たすことが必要です。学校、または地域クラブ等のどちらの所属から大会等に出場するかについては、生徒や保護者が判断することとなります。



本県における部活動改革は、これまで中学校を中心に維持してきた**休日に中学生がスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を、学校を含めた地域に構築することにより、持続可能なものとしていくこと**を目的として推進していきます。



専門高校には魅力がいっぱい!!

鳥取県には専門高校が9校あり、それぞれ特色ある取組(授業)を実践しています。

鳥取商業高校

地域の産業経済界をリードする人材育成



ビジネスの基礎から応用まで幅広く学べるので、自分のやりたいことが見つかります。

鳥商デパートでは、3年間の学習の集大成として企業と協働しながら自分たちで店舗経営を行います。



鳥取工業高校

ワンランク上の「ものづくり」への挑戦

AI(人工知能)やドローンなど、時代をリードする先端技術を学びます。また、様々な学問分野を融合しながら探究し、見ごたえのある作品をつくるSTEAM教育に取り組んでいます。

科学者のように探究し、アーティストのように作品をつくる



▲高性能PC、3Dプリンター、大型モニター等を備えたSTEAM Labを図書館内に設置

鳥取湖陵高校

地域で活躍する人材を育てます

4つの専門学科で専門性の高い内容を学び、将来の職業に活かすことができます。



▲生徒が弁当のテーマを考え、献立作成から調理、盛り付けまで、何度も研究・改良を重ねていきます。

レゴロボット国際大会(WRO)の競技課題にチャレンジ!▼



智頭農林高校

地域社会に貢献できる人材を育てます



県内唯一の森林科学科では、チェーンソーでスギやヒノキを倒し、生産した丸太で家具を製作するなどの実習を行います。

藍染めのれんを製作し、智頭町を藍染めのれんで飾るプロジェクトに取り組んでいます。



倉吉総合産業高校

興味ある他学科の専門科目も選択できます



ビジネス科が企画、運営するチャレンジショップ「くらそうや」では、商品の仕入れから店舗の設営、販売までを生徒自ら行います。

エンジンの製作等、さまざまな工作機械について学習します。



倉吉農業高校

建築や土木についても学べます



森林・土木設計コースでは、測量士補、土木施工管理技術検定等各種検定・資格に挑戦します。

ドローン等を用いたスマート農業に取り組んでいます。



▲ドローンによる肥料散布

米子南高校

大胆な挑戦~自己を鍛え、地域とともに



環境文化コースでは、衣・食・保育など生活に関連する学習を中心に行います。

◀ファッションショーの様子

調理コースでは、調理師養成を目指し、食について専門的に学び、卒業後は食のプロとして幅広く活躍しています。



米子工業高校

地域社会・産業界に貢献する人材育成



建設科ではドローンを用い、その技術・活用を学ぶ実習を行っています。

ガス溶接により制作した作品で地域活性化のためのイルミネーションイベントを行いました。(米子南高校と米子工業高校の連携)



境港総合技術高校

咲かそう!未来



食品・ビジネス科では、専門的な知識技術を身につけるとともに、ビジネス分野の学習も行い、経営感覚を養います。

11年連続介護福祉士国家試験合格率100%を達成!

県内唯一の福祉科では、介護や保育について専門的に学ぶことができます。地域のあらゆる年代の方々と交流活動を行っています。



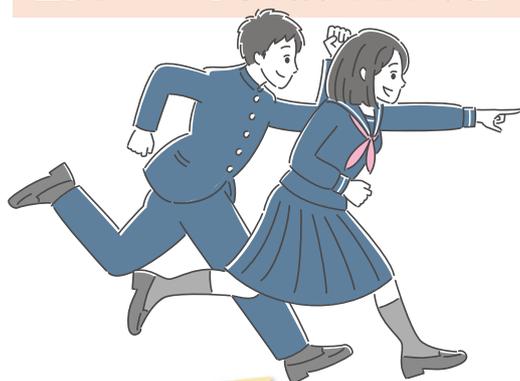
夏休みイベント2023

専門高校って
どんなところ？

専門高校魅力発信フェア

(鳥取県教育研究大会)

専門高校や特別支援学校の魅力を発信し、理解・促進を図るため「魅力発信フェア」を開催します。各校がブースを出展し、パネル展示や体験などで、取組や学習成果をご紹介します。



日時: **8月19日(土) 13時半～16時半**

会場: **倉吉未来中心** (アトリウム、リハーサル室など)

入場: **無料** 申込: **不要**

参加校: 鳥取商業高校・鳥取工業高校・鳥取湖陵高校・智頭農林高校・
倉吉農業高校・倉吉総合産業高校・米子南高校・米子工業高校・
境港総合技術高校・琴の浦高等特別支援学校

パネル展示 学校ブース出展

各学校プレゼンテーションにより日頃の取組や学習成果を発表します。自由に話を聞いて回ることができます。直接質問をして、各学校の特色を一足早く知っちゃおう！

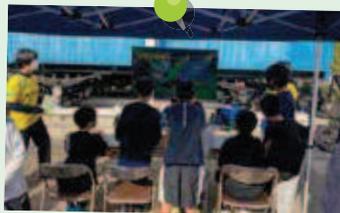
スタンプラリーも予定！
所定の学校数の
ブースなどを回った方
の中から抽選で、各学校の
生産・加工物などを
プレゼントします！

体験

普段の実習内容を特別に体験できます。
楽しい企画が盛りだくさん！

内容(予定)

- ・3Dプリンタ、ドローンを用いたプログラミング (鳥取工業高校)
- ・RCドリフトカーのジャイロセンサー体験、RCバギーカーのプログラミング (鳥取湖陵高校)
- ・eスポーツ (米子南高校)
- ・泥水を飲料水に変える実験 (米子工業高校)
- ・海洋科によるロープ体験、福祉科による福祉機器体験 (境港総合技術高校)



米子南高校
eスポーツ▶

©SEGA

販売

各学校の生産・加工物を、生徒が店頭で販売します。

販売物(予定)

- ・地元企業や小学校とのコラボ商品 (鳥取商業高校)
 - ・夏野菜や加工食品など (鳥取湖陵高校、倉吉農業高校)
- ほか



▲鳥取湖陵高校
生産した商品の販売

ステージイベント

時間: 13時～15時半
場所: 倉吉未来中心
(小ホール)

どなたでも入場OK!

13時10分～ 取組事例の報告

学校と社会、産業をつなげる
取組事例をご紹介します。
発表校: 鳥取湖陵高校

境港総合技術高校
琴の浦高等特別支援学校
米子市立後藤ヶ丘中学校

14時半～ 講演・対談

演題: 「鳥取県のミライ」(仮)
講師: 即興書家TADA氏

TADA氏を招き、鳥取県の産業の魅力をテーマにした講演や中高生や保護者、学校へ向けたメッセージなどを予定しています。

船上山 少年自然の家

★ 琴浦町満喫 キッズキャンプ in 船上山

- 開催日時 8月8日(火) 13時半～11日(金) 15時半の3泊4日
- 参加費用 12,000円程度
- 申込期限 7月20日(木) 正午 必着
- 対象 小学4年生～中学3年生
- 定員 24名 (申込多数の場合は抽選)



★ ファミリーキャンプ

- 開催日時 8月26日(土) 10時～27日(日) 15時の1泊2日
- 参加費用 3,000円程度
- 申込期間 7月27日(木) 9時～8月10日(木) 正午 必着
- 対象 小中学生とその保護者
- 定員 16組 (申込多数の場合は抽選)

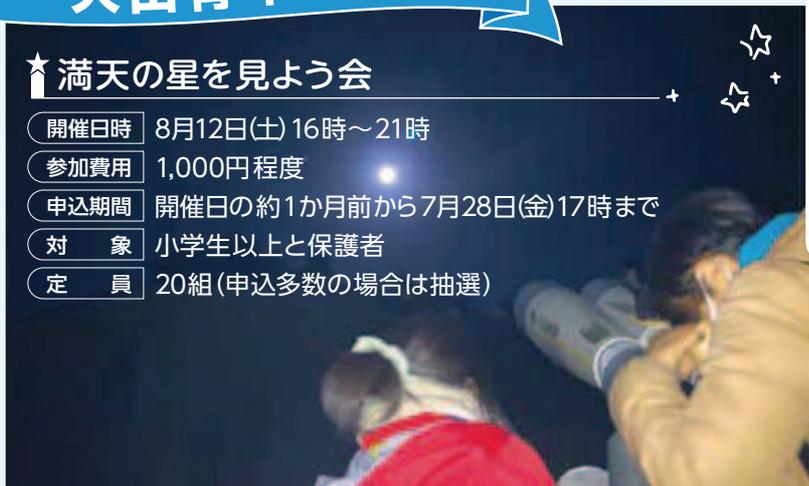


問合せ先 鳥取県立船上山少年自然の家 電話 0858(55)7111 FAX 0858(55)7119

大山青年の家

★ 満天の星を見よう会

- 開催日時 8月12日(土) 16時～21時
- 参加費用 1,000円程度
- 申込期間 開催日の約1か月前から7月28日(金) 17時まで
- 対象 小学生以上と保護者
- 定員 20組 (申込多数の場合は抽選)



問合せ先 鳥取県立大山青年の家 電話 0859(53)8030 FAX 0859(53)8265

その他の体験活動



▲カヌー体験



▲ピザづくり



▲谷川探検



船上山少年自然の家、大山青年の家では、他にも宿泊利用や季節に応じたさまざまな自然体験活動を行っているよ。詳しくはホームページを見てね▶▶▶

船上山HP



大山HP

